

やさしさだより

平成 31 年 2 月 4 日
尼崎市立 浜小学校
人権教育部 第 10 号

まだまだ寒い日が続いています。

2月の初めは節分、立春と続き、暦の上では春が近づいてきました。でも、まだまだ寒い毎日です。さて、先日のオープンスクールでの人権学習参観には、お寒い中にもかかわらず、多数ご来校いただきありがとうございました。その日の授業の様子をお伝えします。

1. オープンスクール 人権学習参観 1月17日（木）

学 年	資 料 名	ね ら い
ひまわり	おおきくなるって いうことは	成長を喜ぶと共に、一人ひとりを大切にする。
1年生	ふわふわことば ちくちくことば	友だちに対して、進んで優しい言葉をかけようという心情を育てる。
2年生	なかよし すごろく	すごろくをすることを通して、友だちのことをより深く知り、互いのことを認め合う心を育てる。
3年生	ちがいのちがいのこと	日常生活のなかで何気なく見過ごしたり、当たり前前に感じたりしがちのことに、焦点を当て、人権にかかわる問題に気づく。
4年生	無人島へGO！	国連・子どもの権利条約をもとに、人権について考える。
5年生	自分もOK みんなもOK	ともに生活するなかで、自分が「こうありたい」「こうしたい」と考えるとき、何らかの約束を守ったり、役割を果たさなければならなかったりすることに気付く。
6年生	権利の熱気球	人権の根拠となる最も重要な、「人の尊厳や価値」について理解を深める。

【ひまわり】 「おおきくなるっていうことは」 小さい頃の服を見たり、6年生と背比べをしたりしました。

一人ひとりが、大きくなったことを実感しました。



【1年生】 「ふわふわことば ちくちくことば」 ふわふわ言葉は、いい気持ちになる言葉。
ちくちく言葉は、とげとげしい嫌な気持ちになる言葉です。



みんながいい気持ちになるふわふわ言葉がたくさん飛び交いました。



【2年生】 「なかよし すごろく」 友だちを知るためのすごろくを使って、班やペアで、学習しました。

お互いにコマを進めて質問し合い、友だちのことをもっと知ることができました。



【3年生】 「ちがいのちがい」

あっていい違い、あってはいけない違い、どちらとも
いえない違いを考えました。



ちがいを意識しながら
取り組むことが大切だ
と学習しました。

【4年生】 「無人島へGO」

グループに分かれて、それぞれ無人島へ持っていく物を
考えました。



無人島へ持って
いく物を考える
中で、子どもの
権利について自
然に学ぶことが
できました。



【5年生】 「自分もOK、みんなもOK」

自分の主張も、相手の主張も尊重したいものです。

みんなが気持ちよく生活するために必要なことって何だろう？



【6年生】 「権利の熱気球」

10この権利の中で、大事なものを残していきます。人によって価値観が違います。



「どれも大事！ 捨てられない！」と、人権の大切さを学ぶことができました。

